

宮城県考古学会連絡紙

第53号

2011年11月20日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

平成23年度 総会・遺跡調査成果報告会

平成23年度宮城県考古学会総会・研究発表会は、下記の日程・テーマで開催されます。

主催:宮城県考古学会

共催:宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会
宮城県史跡整備市町村協議会

★日時:平成23年12月10日(土) 10:00~17:00

【総会】10:00~12:00 【研究発表会】13:20~16:40

★会場:東北歴史博物館3階 講堂

(多賀城市高崎一丁目22-1 JR東北本線国府多賀城
駅下車徒歩すぐ)

★参加費:無料

★日程:

【受付】9:30~

【総会】10:00~10:50 震災対策特別委の設置他
休憩 10:50~11:00

【文化財レスキュー報告】11:00~11:30

【震災対策特別委員会準備について】11:30~12:00
12:00~13:20 昼食・休憩(80分)

【平成23年度遺跡成果報告会】13:20~16:30

1. 13:20~13:45 葉菜原 No.15 遺跡(旧石器)
加美町教育委員会

2. 13:45~14:10 西石山遺跡(縄文)
宮城県教育委員会

3. 14:10~14:35 沓形遺跡(弥生)
仙台市教育委員会

4. 14:35~15:00 天神前遺跡(古墳)
大崎市教育委員会

休憩(15分)

5. 15:15~15:40 多賀城跡(古代)
宮城県多賀城跡調査研究所

6. 15:40~16:05 瑞巖寺境内遺跡(中近世)
松島町教育委員会

7. 16:05~16:30 高崎遺跡(近世)
多賀城市教育委員会

【資料発表】6件

石垣遺跡・的場遺跡(山元町教育委員会)、郡山遺跡・六反田
遺跡(仙台市教育委員会)、須江瓦山A窯跡(宮城県教育委員

会)、源光遺跡(栗原市教育委員会)

【閉会行事】16:30~16:40

○閉会あいさつ ○閉会宣言

【懇親会】17:30~

会場:ホテルキャッスルプラザ多賀城

会費:一般4,000円 学生3,000円(要申し込み、当日申
し込み可)

連絡先:宮城県考古学会 企画幹事会 芳賀英実

研究会・講演会情報

【福島大学史学会2011年度大会】

★日時:平成23年11月23日(水・祝) 9:30~16:00

★会場:コラッセふくしま4F 中会議室
(福島市三河南町1-20 JR福島駅西口徒歩3分)

★参加費:500円(資料代)

★日程:

9:00~9:30 受付

9:30~13:00

特別企画「東日本大震災後の歴史資料保全活動ー宮城・福
島・茨城の現場から」

佐藤大介(東北大学東北アジア研究センター助教)

「3.11 大震災と宮城資料ネットの歴史資料レスキューー被災
地から見えてきたこと」

本間宏((財)福島県文化振興事業団歴史資料課主幹)

「福島県における史料保全の課題」

高橋修(茨城大学人文学部教授)

「茨城の歴史資料の被災状況と救済・保全活動」

13:00~14:00 昼食・休憩

14:00~15:30 講演

阿部浩一(福島大学行政政策学類准教授)

「戦国期の東国社会に関する諸問題」

15:30~16:00 総会

【問い合わせ】

福島大学史学会事務局 〒960-1296 福島市金谷川1

福島大学 人間発達文化学類 歴史学研究室 浅岡気付

TEL/FAX024-548-5222

【1611年慶長地震津波400周年シンポジウム】

12月2日は、慶長地震津波(1611)の400周年にあたります。この地震・津波は、東北地方太平洋沖地震の発生後に、北海道東方沖地震津波と関係し再検証する必要があると言われ、注目されています。さらに、当時も甚大な被害を受け、その後様々な復旧・復興の事業が展開され、地域の発展に結びついたと言われます。東北大学防災科学研究拠点グループでは、この地震・津波および復興に関するシンポジウムを以下の専門家に話題提供を頂き、議論を深めたいと思います。

★日時: 平成23年12月2日(金) 16:00~

★会場: 東北大学工学部中央棟2F 大講義室

★内容:

羽鳥徳太郎 (元東京大学地震研究所)

「慶長三陸地震津波の古文書記録について」(仮)

首藤伸夫 (東北大学名誉教授)

「慶長三陸津波被災からの復興(宮古)」(仮)

都司嘉宣 (東京大学地震研究所)

「地震および津波発生の課題点について」(仮)

蝦名裕一 (東北大学東北アジア研究センター)

「1611年慶長奥州地震・津波を読みなおす」

菅原大助・今井健太郎 (東北大学災害制御研究センター)

「慶長地震津波の数値解析」

挨拶: 平川新 (東北大学防災科学研究拠点代表)

コーディネーター: 今村彦彦(同 副代表)

【問い合わせ】

NPO 法人 宮城歴史資料保全ネットワーク

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学文科系合同研究棟11F(一時移転中)

電話・FAX 022-795-7693/7546

E-mail: office@miyagi-shiryounet.org

【平成23年度福島県考古学会第53回大会・総会】

★日時: 平成23年12月3日(土) 13:00~17:10

4日(日) 9:20~12:00

★会場: 福島県立博物館(会津若松市城東町1-25)

★参加費: 無料

★日程:

12月3日(土)

13:00 開会、13:10 講師紹介

13:20~15:00 講演「古代東北の地震災害」

今泉隆雄 (東北大学名誉教授)

15:20~17:10 遺跡報告会

1. 南萱倉遺跡(相馬市) 笠井崇吉(福島県文化振興事業団)

2. 餓鬼堂横穴墓群 末永成清(いわき市教育文化事業団)

3. 大塚遺跡 鈴木一寿(白河市教育委員会)

4. 宮脇遺跡 高橋忠道(伊達市教育委員会)

5. 阿津賀志山防塁跡 木本元治(国見町教育委員会)

18:30~ 情報交換会(要申し込み)

12月4日(日)

9:20~10:00 総会

10:10~10:50 遺跡報告会

6. 小田高原遺跡 香川慎一(福島県文化振興事業団)

7. 郡山遺跡 五十嵐純一(会津若松市教育委員会)

11:00~12:00 特集「東日本大震災と文化財」

本間宏 (福島県文化振興事業団)他

「県内に於ける文化財レスキュー事業の状況」

三瓶秀文 (富岡町教育委員会)他

「相双地区(楡葉町・富岡町・大熊町・双葉町)について」

12:00 閉会

【問い合わせ】

福島県考古学会事務局 鈴木・高島

〒972-8326 いわき市常磐藤原町手這50-1

いわき市考古資料館内 TEL0246-43-0391

【第38回古代城柵官衙遺跡検討会】テーマ等未定

★日時: 平成24年2月25日(土)・26日(日)

★会場: 東北歴史博物館3階 講堂

【東北歴史博物館オープン講座】各回13:30~15:00(全8回)

1月8日(日) 第1回「東北地方の仏像」政次浩

1月15日(日) 第2回「興野コレクションの土偶」佐藤憲幸

1月22日(日) 第3回「過去の歴史地震・火山災害に学ぶ—

貞観地震・津波と陸奥国の復興—」柳澤和明

1月29日(日) 第4回「貝塚と津波」相原淳一

会誌「宮城考古学」への投稿案内: 原稿募集中です!

<書式について>

①A4版横組(縦297mm×横210mm)。版面は縦233mm×148mm。

②本文は10.5ポイント・明朝体で横書き・45字×35行。註・引用文献は9ポイント・明朝体で、横書き・47字×48行。ヘッダやフッタなどは記載しないでください

③論文: 本文、挿図、写真、表などを含め、18頁以内。

④研究ノート: 試論、予察、着想などの短論文。12頁以内。

⑤報告・速報: 注目される発掘調査の報告や測量調査など。8頁以内。

⑥資料紹介: 8頁以内。

⑦抜刷部数は最大100部(進呈30部を含む)。

<連絡先> 宮城考古学会会誌幹事会 代表 安達 訓仁

※個人情報につき連絡先削除

情報・寄稿などをお寄せ下さい!!

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等お寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.k5.dion.ne.jp/~mkouko/>)では随時情報を募集しております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 柳澤和明(連絡紙代表幹事)

E-mail: miyagikouko@hotmail.co.jp (宮城県考古学会)